

# 市民福祉の向上など

## 一般会計 歳入

### 市税

依然として厳しい景気動向を反映し、市民税、固定資産税などの税収が前年度を下回る状況です。市税全体では対前年度二・一％減の四百五十億二千八百四十二万円を計上しました。歳入合計に占める市税の割合は四二・〇％で、前年度を一・四ポイント上回っています。主な税目の内訳は次のとおりです。

個人市民税は、前年度に対し二・七％減の百三十一億三千五百四十一万円。法人市民税は、六・二％減の

五十五億六千二百二十五万円を計上。また、固定資産税は、二百十六億四千四百五十一万円、前年度に対し〇・八％減を見込んでいます。

### 地方交付税

国が定める地方財政計画に基づき、四・〇％減の七十二億円を計上しました。

### 地方特例交付金

前年度に対し三・八％増の十六億六千万円を計上しました。

### 国・県支出金

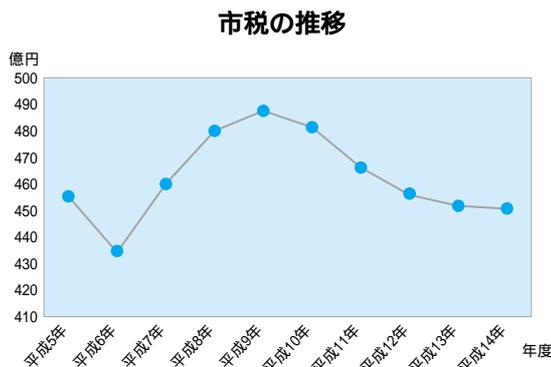
国庫支出金は、生活保護費や新最終処分場建設などで、前年度に対し八・二％増の九十二億六千三百九十二万円。県支出金は、五・九％減の三十九億四千五百四十七万円を計上しました。

### 繰入金

前年度に対し二・三％増の二十五億七千二百七十七万円を見込みました。このうち、基金からの繰入金は二十億円です。

### 市債

主に新最終処分場建設や臨時財政対策債、土地開発公社の経営健全化のための用地の引き取りなど、百二十三億四千四百九十万円、対前年度一・六％減を見込みました。市債への依存度は一一・五％で、前年度を〇・四ポイント上回ります。



## 一般会計 1,072億3,679万円

